

20

分析試験排気

化学薬品系の臭い、焦げた臭い

バブリング
テストスクラバー
テストドラフト
スクラバー

C-SA

金属含有量の分析試験を行うドラフトの排気が、社内で苦情になっていました。また敷地境界線も近く、周辺住民からの苦情の心配もあり、対策を行うことになりました。スクラバー付のドラフトを使用していましたが、水スクラバーではあまり効果がでていませんでした。今回はその既存スクラバーにマイクロゲルを導入するという目的で、薬液選定をメインとしたスクラバーテストを行いました。

→Answer

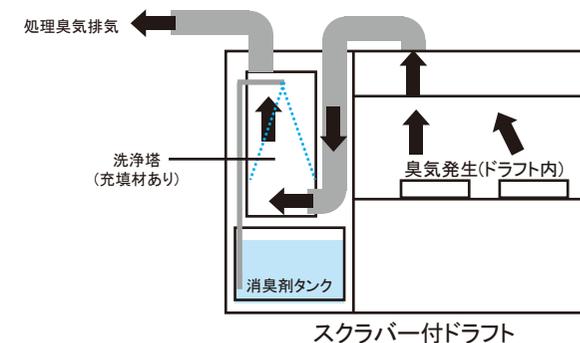
主な試料が5種類あり、それぞれに出てくる臭いが違うという特徴がありました。テスト1日目はこれら全ての臭気を採取し、それぞれにバブリングテストを実施。その結果C-SAという薬液で、全ての臭気に対して良い結果が得られました。テスト2日目では、実際にスクラバーにC-SAを投入し、実機での効果を確認。5種類全ての臭気に対して脱臭効率87～95%という高い脱臭効率を得られ、排気口付近でも十分臭気の低減が感じられました。

>>結果

消臭剤マイクロゲルスクラバー(ドラフト)
使用消臭剤: マイクロゲルC-SA

試料名	A	B	C	D	E
原臭臭気濃度	100,000	790,000	160,000	100,000	50,000
出口臭気濃度	5,000	100,000	16,000	79,000	5,000
脱臭効率	95.0%	87.3%	90.0%	92.1%	90.0%

■対策フロー図



主な5種類全ての試料でテスト



排気出口臭気採取



バブリングテスト風景



スクラバーへのマイクロゲル投入